

令和8年度

鳥取県ヤングケアラー 及び 支援フォーラム関係機関職員研修



参加費
無料

ヤングケアラーへの理解を深める
～見えずらいケアに気づき、支援する方法を考える～

ヤングケアラーのこども達が過ごす日常は、周囲からは見えずらく、本人さえも困難を自覚していないことがあります。この研修会ではヤングケアラーの声や専門家による講演から、職域を越えた連携、ヤングケアラーに気づき、支援するためのポイントを探ります。特別なことではなく、いつもの関わりの延長線上にある「支援の第一歩」を共に考えてみませんか。

日時

7月29日(水)

会場

倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

14:00～16:00

鳥取県倉吉市駄経寺町187-1

申込方法

二次元バーコードか以下URLの申込フォームからお申込ください

【申込締切】7月27日(月)

URL : <https://forms.gle/AckdbDuGr4LmdBaZ6>



対象者

教育や福祉現場でヤングケアラー支援に関連のある方や興味関心のある方など、是非ご参加ください。

プログラム

第1部 フォーラム 『ケアラートークセッション』

ヤングケアラー・若者ケアラー経験者がオンライン登壇。

家族を思う葛藤や、周囲からは見えずらい「日常」について、リアルな声を届けます。



第2部 研修会（講演・ワークショップ）

『日常の延長でできるヤングケアラー支援～気づきをつなぎ、孤立させない多職種連携～』

教育や福祉、それぞれの視点をどう重ね、こどもの日常を支えていくか。

現場で明日から実践できる「気づきと関わりのヒント」を詳しく解説します。

講演講師

(かみむら あやこ)

上村 文子 氏

滋賀県子ども若者部子どもの育ち学び支援課

子ども若者ケアラーコーディネーター



長年、児童虐待、貧困等の複合課題を抱える家庭支援に携わり、滋賀県教育委員会でSSW（スクールソーシャルワーク）事業のスーパーバイズを2012年から務める。

公のソーシャルワーカーとして、教育と福祉の両面から学校現場の諸課題に対応。

公では届きにくい支援を補完するため、ボランティア団体「たんぽぽ」を結成し、福祉施設を活用した夜の居場所事業を展開。R8.4.1には一般社団法人「しがの未来創生センター」を立ち上げ、制度の狭間の支援や社会開発を推進し、こどものウェルビーイング向上に尽力している。

お問合せ

☎ 0859-30-4856 ✉ info@my-nurse.jp

主催

鳥取県（企画運営：N.K.Cナーシングコアコーポレーション合同会社）